

安保・戦争国会粉碎へ!

2015年7月19日
No.308

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

7/15国会前集会での 動労水戸・辻川副委員長のアピール!

労働者の怒りを一つにして、戦争に突き進む安倍内閣を根本から打倒する、そのことを日とっているすべての政党から決別して、労働者・学生・民衆自身の力で安倍政権を打倒する、今日の闘いをそのスタートにしていききたいと思います。

みなさん! 私たちは安倍に労働で殺され生活で殺され、あげくに「戦争で死んで来い」という。とんでもない連中だ!

みなさん! 私たちに対して「暴力集団だ」と言う連中がいる。この国は、ブルジョアジーと労働者階級、「1%の金持ち」と「99%の貧乏人」、こういう関係の国であることを知っていますよね? 「99%」を支配するための最大の暴力は何ですか? みなさんは暴力で支配されているんだ。警察権力と監獄、そして最大の暴力が軍隊じゃないですか! この軍隊の暴力は外に向けられているんじゃないんだ。みなさんに向けられているんだ。

みなさん、「ジニ係数」って知ってますか? ジニ係数が0.42以上ならば、「確実にその国では暴動が起きる」と言われています。そのジニ係数が日本では0.35ぐらいまでになっている。アメリカはその上を行っている。だから、アメリカでは暴動が続発するでしょう? いま全世界で暴動が続発している。ギリシャでもそうだ。安倍政権が何を考えているかわかりますか? みなさんが反乱し、暴動に立ち上がる。このことへの弾圧として、特定秘密保護法をつくり、警察を増加させ、こうやってみなさんが国会前で闘うことを弾圧し、監獄にぶち込む。こうしたあり方との闘いじゃありませんか。

そして、この戦争法案と一緒に「9割の非正規雇用」をもたらす。労働者派遣法を改悪し、正規労働者をも過労死に追い込む労働基準法改悪が行われた。労働時間を無制限にして、残業代は払わない。今でも4割の労働者が非正規に落とし込まれている中で、4割でも足りずに9割にまで非正規を持っていくというんだ。これで平穏無事に済むわけない! 世の中には怒り、闘いたいという気持ちが充満しています。

問題は、その怒りを一つにすることなんだ。私は全国労働組合交流センターの代表ですが、動労水戸の副委員長です。動労水戸は国鉄分割・民営化に反対し、あらゆる攻撃を受けてきた。一番ひどい攻撃が、分割・民営化に絶対反対で闘ったら「過激派だ」というんだ。会社が言うだけじゃない、まわり



の共産党や社民党だとか、いろんな党派が「動労水戸は過激派だ」と言うんだ。なぜ分割・民営化に反対して闘ったら、過激派だということですか! 動労水戸の組合員は、結婚が破談したり様々な苦闘をしてきた。それでも、「分割・民営化を認めちゃいけない」「仲間を死に追いやるような攻撃は認めちゃいけない」、その一念で30年間闘い続けてきた。私たちは、国家権力に負けない労働組合をつくり上げてきた。福島第一原発事故で何の収束もしていない、何も終わっていない、その原発へ、被曝を強制しながら何事もなかったかのようにJR常磐線を通すという攻撃に対し、労働組合の生死をかけて闘ってきました。実際にこの闘いで檜葉町帰町宣言をいったん粉碎し、被曝列車運行も粉碎し、闘い抜いてきました。たった40人の組合でも、それはできるんです!

それだけじゃない。私たちの闘いに励まされて、ついに原発労働者が立ち上がっている。原発労働者だけじゃない! 福島・いわきの女性労働者たちが、あらゆる制動をこえて団結して立ち上がろうとしている! こういう場に来られる人だけじゃないんです。本当に毎日、非正規で食うや食わずで必死になって働いている労働者が国会前になかなか来られない。どんな支配の仕方をして、「労働者は終わり」だってことはないんだ! 女性労働者が新しく組合をつくらうと思った時、一番誰に反対されるかって言ったらまず亭主だ。二番目に姑だ。三番目に、みんなが「そんな危ないことやめろ」と言うんだ。それでも、「こんなこと許せない」と職場・大学で議論しながら、一步一步団結を固めて「やっぱり自分たちは立ち上がる」ということが生まれ出ている。これもゼネスト情勢なんだ。労働者がこのままで終わるわけない。問題は私たちがその労働者たちに対し、「あなたたちのために何かやってやります」とかいうことじゃないんだ! この労働者たちと一緒に、自分も飛躍・成長する、そういうプロセスの中に新しい労働組合の建設はあるんだろうと思います。

全国に無数にあるゼネスト情勢、労働者の決起、そして女性が最後に立ち上がった時に革命なんだ! 今日スタートにして、7月後半の国会闘争、8.6ヒロシマー8.9ナガサキ、8.15集会、そして9月国会での戦争法案制定阻止に向かって、徹底的に戦争絶対反対でとことん闘いましょう!!

◆沖縄大学学生自治会・赤嶺知晃委員長のアピール!

今日は沖縄から、「戦争法案を絶対にとめる」「安倍政権を打倒する」という思いで来ました。今日の正午過ぎ、私たちが霞が関一国会デモをやっている最中に、安倍は公明党と一体となって強行採決をしました。その時に私は怒りで震えました。この戦争法は、自民党・公明党の議員、そのまわりの「1%」の金持ちが利益をほしいままにして、市場・資源をぶんどりあうためのものです。絶対に許せません!

沖縄でも、安倍が「戦争法案は朝鮮半島有事のために必要なんだ」と本性をむき出しにする中で、「朝鮮有事＝朝鮮侵略戦争のために辺野古新基地が使用される」「戦争法と一体で新たな基地が建設される」ということがますますはっきりして、沖縄ではものすごい怒りが爆発しています。

沖縄大でも、この間の戦争への動きや百田尚樹発言、安倍発言などに対して怒りは燃え上がっています。ある沖大生は、「自分の祖母は沖縄戦で家族を失って、戦後は土地を奪われて基地にされて、それで食っていけなくて県外に行って、沖縄差別がある中で本当に苦しみながら生きてきた」と言っていました。そして、自民党の勉強会で百田尚樹が『普天間基地のまわりには元々人が住んでいなくて、基地ができて沖縄の人が商売目当てで金目当てで住み始めたんだ』と言っていたことに対し、「自分の祖母が沖縄戦を経験し、戦後に本当に食うや食わずで生きてきた、あれがすべて金目当てだと、安倍と同じような思考に百田がおとしめられて言ったことが許せない」と怒りを燃やしていました。



安倍は「自衛」とか「国を守る」と言っています。安倍にそんなことを言う資格はないですよ! 沖縄の人々が沖縄戦を経て、戦後に本当に苦勞して、栄養失調で子供を失うというような苦渋を味わってきた、この沖縄の思いを踏みにじって戦争法に突き進む安倍政権、こんなやつが「国を守る」なんて全部嘘っぱちですよ! 「1%」のために戦争をやる安倍政権を絶対に倒そうじゃないですか!

今週月曜日、キャンパスでピラをまいていた僕に対して、「また徴兵制が始まるんじゃないか、と考えると夜も眠れない」と言ってくる沖大1年生がいました。今日の強行採決にいても立ってもいられなくなって国会前に駆けつけたという若者はたくさんいます。闘いは始まっています。今日は「暗黒の日」ではありません。私たち労働者・学生が今日から怒りを爆発させ、職場・キャンパスに団結をつくって、もう一度ここに労働者と学生の巨大なデモ隊を登場させ、戦争法案ー辺野古新基地建設ー原発再稼働を進める安倍政権を倒す、そういう闘いを始めていこうじゃないですか!

いま多くの大学で、学生がキャンパス内でピラの1枚もまけない現実があります。沖大でも、2年前に学内でのピラまきをすべて禁止する「ルール」が決められました。学生がキャンパスで声をあげることが本当に難しくなっている中で、就職活動に追まわられているから休みの日にデモに行くこともできない、という現実がつくられている。

そうした中で私たちは、全国大学に学生自治会をつくり、就活・学費に追いつめられる現状、キャンパスでピラをまけない現状を変えるために闘っています。みなさん! キャンパスに政治と団結を取り戻し、労働者・学生の決起で安倍政権を倒すために一緒に頑張りましょう!



【当面する行動方針】

●被爆70年 8・6ヒロシマ大行動

- 8月5日(水) 15時半～ 全国学生集会(広島市東区民文化センターにて)
- 6日(木) 7時～ 原爆ドーム前にてアピール集会
- 8時15分 黙祷後に安倍首相弾劾デモに出発
- 12時半～ ヒロシマ大行動大集会(県立総合体育館にて)
- 15時 広島市内デモに出発



●“安倍70年談話粉碎” 8・15労働者市民のつどい

8月15日(土) 13時～ すみだ産業会館・サンライズホールにて (JR錦糸町駅南口向かい側「丸井」8階)

●9・2～3 全学連第76回定期全国大会

9月2日(水)～3日(木) 東京都内にて ※3日の議事終了後に国会へデモ

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判控訴審・第1回

9月10日(木) 13時半～ 東京高裁にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

